



令和6年11月19日

## 橋渡し研究支援機関として1機関を新規認定しました

文部科学省では、大学等の優れた基礎研究の成果を革新的な医薬品・医療機器等として実用化するため、一定の要件を満たす機関を「橋渡し研究支援機関」として文部科学大臣が認定する仕組みを設けております。

この度、学校法人藤田学園を「橋渡し研究支援機関」として新たに認定しましたので、お知らせいたします。

### 1. 制度の目的

大学等が有する橋渡し研究支援機能のうち、一定の要件を満たす機能を有する機関を「橋渡し研究支援機関」として文部科学大臣が認定することを通じ、大学等の優れた基礎研究の成果を革新的な医薬品・医療機器等として国民に提供することを目指した橋渡し研究支援を促進することを目的としています。

### 2. 認定の状況

令和6年3月1日から5月31日までの間、大学等を対象に公募し、1機関（学校法人藤田学園）から申請がありました。

申請に関して、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（以下「AMED」という。）において、「橋渡し研究支援機関認定に係る専門委員会」（別紙）を設け、要件の該当性などの確認が行われました。

当該結果を基にしたAMEDからの意見を踏まえ、このたび文部科学省では学校法人藤田学園を「橋渡し研究支援機関」として認定しました。

### 3. 橋渡し研究支援機関認定制度ホームページ

認定制度や認定機関の一覧等については、以下の文部科学省ホームページをご参照ください。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/kagaku/hashiwatashi/index.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/hashiwatashi/index.htm)

<担当>文部科学省研究振興局ライフサイエンス課  
課長補佐 廣瀬 章博 （内線 4397）  
専門官 新田沙由梨 （内線 4105）  
係長 前原 諒一 （内線 4359）

## 橋渡し研究支援機関認定に係る専門委員会について

### ○ 開催状況

令和6年5月28日：スケジュール・審査方法等の確認

令和6年8月 6日：書面審査確認報告・ヒアリングに向けた討議

令和6年8月29日：ヒアリング及び総合討論

### ○ 委員一覧

(敬称略・五十音順)

稲垣 治	前 日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 運営委員会幹事
◎ 岩崎 甫	山梨大学 副学長・融合研究臨床応用推進センター長
岡崎 寛	理化学研究所 科技ハブ産連本部 創薬・医療技術基盤プログラム プログラムディレクター
小川 行平	合同会社イノベーションサポート 代表社員
金倉 譲	住友病院 院長
○ 楠岡 英雄	独立行政法人国立病院機構 名誉理事長
近藤 充弘	日本製薬工業協会 医薬品評価委員会 運営幹事
朔 啓太	国立循環器病研究センター 循環動態制御部 室長
高山 修一	(公財) 医療機器センター 医療機器産業研究所事業化支援室 上級研究員
田代 聡	広島大学原爆放射線医科学研究所 副研究所長

◎：委員長、○：副委員長